

【平成31年度(2019年度)からの東社協中期計画 総括表】

平成31年度(2019年度)からの中期計画では、新たな3か年にめざす「共通目標」と「重点目標」を設定し、全ての事業の取組みを通じてその実現をめざすこととします。

〈めざすべき地域社会の姿〉

東京の多様性を活かし、それぞれの地域生活課題を主体的に解決できる地域共生社会

5つの基本的な役割

1 安全・安心と権利擁護、
自立生活支援の推進

2 福祉水準の向上を支える
基盤の強化

3 ネットワークの構築・
協働と幅広い参加の促進

4 地域の取組みの
支援と普及

5 情報発信と提言

共通目標

東京の多様性を活かした
“地域共生社会づくり”の推進



東社協法人基盤の強化

1 東社協の役割を果たせる
人材の育成・活用

2 マネジメント力を高める
組織運営基盤・方法の確立

3 東社協の機能強化に向けた
ネットワークの充実・拡大

重点目標

- 1 関係機関が協働する包括的な支援体制による権利擁護と自立生活支援の推進
- 2 質と多様性の好循環をめざした持続可能な福祉人材の確保、育成、定着の推進
- 3 社会福祉法人による地域公益活動の推進と法人・事業所の多様な状況をふまえた経営支援の強化
- 4 地域生活課題に対応するための「地域づくりをすすめるコーディネーター」を中心とした地域づくりと幅広い市民参加・協働の推進
- 5 東京の特性に応じた「災害に強い福祉」と多様な団体との協働による災害対応の推進
- 6 福祉課題とそれに対応する実践の可視化と身近な地域における情報発信の強化

協働推進事業

※全事業の取組みを通じて新たな課題の解決を具体的にすすめる際には、下記に限らず、必要に応じて新たな協働推進事業を設定します。

- (1)生活困窮者自立支援制度と社協事業等との連携
(福祉資金部・地域福祉部・福祉部・総務部)
- (2)「意思決定支援」に関わる福祉職員の資質の向上の取組み(地域福祉部・福祉部)

- (1)福祉人材の確保、育成、定着の推進プロジェクト
(福祉部・人材情報室・人材対策推進室・研修室・総務部・福祉振興部)
 - ①質の高い福祉人材の育成・定着をめざした事業所支援、区市町村圏域における取組みの支援
 - ②施設部会と福祉人材センターならびに関係機関が連携した福祉人材の確保、育成、定着
 - ③新たな層における福祉人材対策への支援

- (1)地域づくりをすすめるコーディネーターの育成と活動の推進、市町村ボランティアセンター活動の推進
(地域福祉部・福祉部・民生児童委員部・TVAC)
- (2)東京都地域公益活動推進協議会の取組みの推進と社会福祉法人の区市町村ネットワークによる事業の推進(地域福祉部・福祉部)
- (3)地域福祉推進委員会ワーキング(地域福祉部・福祉部・福祉資金部・民生児童委員部・TVAC・総務部)

- (1)東京都災害福祉広域調整センターと東京都災害ボランティアセンター、局内災害対応との連携
(福祉部・TVAC・総務部)
- (2)東京の特性に応じた「災害に強い福祉」推進事業
(福祉部・TVAC・総務部)

- (1)戦略的広報事業
 - ①福祉の魅力可視化プロジェクト
(福祉部・人材対策推進室・TVAC・総務部)
 - ②身近な地域における情報発信力向上の支援
(福祉部・総務部)
 - ③ふくし実践事例ポータルサイトを活用した情報発信の強化(全部室)

- ①求められる職員像をふまえた育成プログラム等の構築
- ②今後の組織運営、事業推進を担っていく職員育成

- ①総合企画委員会と地域福祉推進委員会の連携の強化
- ②情報セキュリティとBCPの構築、ガバナンスの強化と自主財源確保等

- ①会員組織と事業推進を通じたネットワークの強化
- ②今後の東社協組織の方向性の検討

へ全部室・全事業における中期目標

I 平成31年度(2019年度)からの東社協中期計画の策定にあたって

II めざすべき地域社会の姿と東社協の役割

III 共通目標と重点目標・協働推進事業

IV 全部室の中期目標と全事業における中期目標

資料編